School Lunch Time

お茶の水女子大学附属小学校 平成 27年7月 17日 栄養教諭 足立愛美

今月の給食から

とうもろこし(8日)

当日の早朝に収穫された、とれたてのとうもろこしが届けられ、1 時間目に2年生が皮むきをしたものを、給食に出しました。粒の黄色い「ゴールドラッシュ」と、粒の白い「ホワイトショコラ」という2つの品種を食べくらべました。給食時間には、2種類のとうもろこしの味の違いを感じ取ろうと、味わって食べる姿がありました。

とうもろこしのひみつ

- ①ひげの数と、つぶの数が同じ。
- ②白い粒と、黄色い粒の混じったとうもろこしも売られているが、

黄色い粒:白い粒=3:1の割合である。

③水からゆでたときと、沸騰した湯に入れてゆでたとうもろこしでは、食感がちがう。

どれも「本当?」と言いたくなるような内容ですね。とうもろこしには、他にもさまざまなひみつがあります。ひみつを知って、よりおいしく、より楽しく味わいましょう。

たちうおのから揚げ 夏野菜ソース(9日)

夏野菜ソースには、東京都でとれたズッキー二、トマト、なすを使いました。都内で生産される野菜は、他県とくらべると、種類も生産量も多くはありませんが、近くで生産されたものは、より新鮮で、生産者の方の顔が見えます。

食材を買うということは、その生産者の方を応援する(買い支える)ことにつながります。安心・安全を前提にして、給食にどんな食材を選んで使うのか…価格だけでなく、食材の背景にも目を向けて、できることから少しずつ取り組んでいきたいと考えています。

給食食材(生鮮食品)の産地

7月8日(水)の献立

- ・たまごと野菜の雑炊
- ・ししゃもの二色揚げ
- ・とうもろこし



たまねぎ(兵庫) にんじん(千葉) ほうれん草(群馬) 冬瓜(神奈川) とうもろこし(東京、千葉) ししゃも(アイスランド)

鶏肉(岩手) たまご(群馬)

マゴタチワヤサシイコニ

「マゴタチワヤサシイコニ」は、11 種類の食品群の頭文字をとったものです。



マ…まめ(豆・豆製品) ゴ…ごま(種実類) タ…たまご(卵類)

チ…ちーず (牛乳・乳製品)

-----ワ…わかめ (海藻類)

ヤ…やさい (野菜・果物類) サ…さかな (魚・魚介類)

シ…しいたけ(きのこ類)

イ…いも(芋類)

コ…こめ(穀類) ニ…にく(肉類)

よく知られているのが「マゴワヤサシイ」の7つの食品群ですが、お茶小ではこれをさらに発展させて活用しています。1日の食事で、この11種の食品群を網羅すると、栄養のバランスが概ね調うと言われています。

お茶小の雄飛の広場には、「マゴタチワヤサシイコニ」ボードがあります。 毎朝、登校してきた子どもたちと、その日の給食に使う食材のマグネットを、

このボードに分類しながら貼っています。これによって、給食でどの食品群が摂れるのかをとらえることができ、この日の給食の食材になかった食品群は、夕食に食べられるといいね、と伝えています。 マゴタチワヤサシイコニ、夏休みの食生活にもご活用ください。

おうちで作ってみませんか

ー学期、子どもたちから、給食の作り方を知りたい!というたくさんの声をもらいました。渡した作り方を見ながら、家で作ったと教えてくれる子もいて、ご家庭で協力していただいていることに大変感謝しております。作る楽しさ、食べる楽しさが、子ども自身の「食」を育んでいくことと思います。

ー学期の給食の中から人気のあった料理をご紹介します。夏休みに、お子さんと一緒に作ってみてはいかがでしょうか。(以前のおたよりでも、給食のレシピをいくつかご紹介しています。過去のおたよりは、本校のホームページで見られます。)

給食のレシピ (材料は4人分です。)

「なすとトマトのスパゲティ」

なすが苦手だけど、これなら食べられた!という声をたくさん聞くことができました。なすを揚げることと、トマトソースに少し生クリームを入れることがポイントです。

材料 スパゲティ 4人分

なす 1・2~1本(厚めの半月切り)

オリーブ油 小さじ1 にんにく 少々(みじん切り) ベーコン 2枚(千切り) たまねぎ 小1個(うす切り) エリンギ 1本(いちょう切り)

トマト 1/4個(角切り)

ケチャップ 大さじ1と1/3 トマトピューレ 100g 塩 小さじ1/2 こしょう、オレガノ 少々 粉チーズ 大さじ3 生クリーム 20 cc

- 1 なすを素揚げする。
- 2 オリーブ油でにんにく、ベーコン、たまねぎ、エリンギを炒めて、塩、こしょうをし、トマト、ケチャップ、トマトピューレ、オレガノを加えて煮る。
- 3 1と、粉チーズと生クリームを加える。
- 4 ゆでたスパゲティにソースをかけてできあがり。

「糸寒天のサラダ」

子どもたちにとても人気のあるサラダです。糸寒天は春雨 とは違った食感です。伊豆諸島の特産品でもあります。

|材料 糸寒天 4g きゅうり 1/2本(千切り)

もやし 1/2袋 にんじん 2㎝(千切り)

[ドレッシング]

 ごま油、白ごま 各小さじ1
 砂糖 小さじ2弱

 しょうゆ、酢 各小さじ2
 塩、一味唐辛子 少々

- 1 糸寒天をもどす。もやしはさっとゆでて、冷やしておく。
- 2 ドレッシングを作り、あえる。

「夏野菜のカレーライス」

ー学期最後の給食に出す予定でしたが、悪天候のため残念ながら中止となりました。給食のカレーを楽しみにしていた子どもも多かったようです。夏野菜たっぷりのカレーは、普段のカレーとはまた違った味わいで、給食室おすすめの一品です。

材料 ごはん 4人分

油 小さじ1 にんにく、しょうが 少々(みじん切り)豚肉 80g たまねぎ 1/2個(うす切り)

にんじん 3 cm程度(いちょう切り)

トマト 1/2個(角切り) かぼちゃ 80g(角切り) なす 1本(いちょう切り) ピーマン 1/2個(角切り) とりがらでとったスープ 400 cc 塩 小さじ1弱しょうゆ、赤ワイン 各小さじ1

中濃ソース 大さじ 1/2

[カレールー用]

バター 10g 油 大さじ1と1/3小麦粉 大さじ3と2/3カレー粉 小さじ1(辛さをみて入れてください)

- 1 油とバターで小麦粉を炒め、ルウをつくる。しばらく炒めて、 さらりとした状態になったらカレー粉を加える(カレー粉は少 し残しておく)
- 2 別の鍋で油を熱し、にんにく、しょうが、肉、たまねぎをよく 炒める。なすと、にんじんも加える。
- 3 2にとりがらスープ、塩、しょうゆ、赤ワイン、中濃ソースを加えて煮る。途中でトマトも加える。
- 4 野菜がやわらかくなったら、かぼちゃも入れて煮る。
- 5 一度火を止め、1のルウを少しずつ加える。
- 6 再び火をつけ、とろみがついたら、仕上げにピーマンを入れ、 残りのカレー粉も味をみながら加える。

夏が旬の野菜や、香味野菜、スパイスなどを 料理に取り入れ、暑い日もしっかり食べましょう。 夏バテ知らずの元気な生活を!

